

議案第 36 号

令和 6 年度板橋区立学校使用教科用図書の採択方針について
上記の議案を提出する。

令和 5 年 4 月 13 日

提出者 板橋区教育委員会教育長 中川 修一

令和 6 年度板橋区立学校使用教科用図書の採択方針について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 21 条第 6 号により、令和 6 年度板橋区立学校使用教科用図書の採択方針について審議する。

令和5年4月13日
板橋区教育委員会

令和6年度 板橋区立学校使用教科用図書の採択方針について（案）

このことについて、下記のとおり教科用図書の採択方針を定める。

記

1 教科用図書の採択に当たっての留意事項

次の事項に留意し、総合的に判断して、令和6年度板橋区立学校使用教科用図書の採択を行う。

- (1) 採択は、教育委員会が自らの責任と権限において、適正かつ公正に行うこと。
- (2) 教育委員会は、教育方針及び学習指導要領を踏まえた専門的な調査研究を行うことについて、教科用図書調査委員会に付託すること。
- (3) 特別支援学級の児童・生徒の実情を十分配慮すること。
- (4) 板橋区の実情に応じて、創意・工夫をすること。

2 小学校で使用する教科用図書の調査研究に当たって検討すべき項目

教育委員会は小学校において使用する教科用図書について、学習指導要領の教科の目標等を踏まえ、次の項目に沿って、各教科用図書の違いが明瞭にわかるように調査研究すること。

- (1) 内容
- (2) 構成・分量
- (3) 表記・表現
- (4) 使用上の便宜

3 学校教育法附則第9条※の規定による教科用図書(一般図書)の調査研究について

教育委員会は、特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による教科用図書（一般図書）の調査研究に当たっては、学習指導要領の各教科等の目標等を踏まえ、児童・生徒の障がいの状態や特性等を考慮し、検討すること。また、使用する際の指導上の配慮事項やその他参考となる事項等についても、合わせて検討すること。

※学校教育法附則第9条（抜粋）

特別支援学校並びに特別支援学級においては、当分の間、第34条第1項の規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、第34条第1項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる。